

つむぎだより

2016年
2月発行
NO. 5



節分



今年も2月3日に節分行事を行いました。職員2人が鬼の格好に仮装し、3階結ユニットより各ユニットを順次まわり「鬼は～外、福は～内」の掛け声に合わせ入居者様は勢いよく豆やお菓子などを投げる方、鬼がかわいそうと優しく豆を鬼に手渡してくださる方など様々でしたが、普段見ることのない鬼を見て一喜一憂されていました。今年もつむぎの杜に、
入居者様にたくさんのかずがたくさん訪れますように！！



行事風景



お餅つき

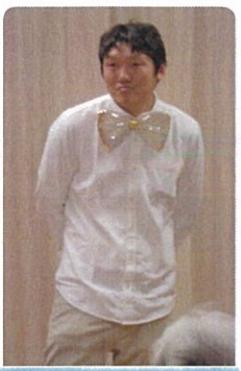
12月28日に2階、3階でお餅つきを行いました。エレベーターホールに入居者様にお集まりいただき、「よいしょ、よいしょ」の掛け声に合わせてお餅をつきました。職員の不慣れな合いの手で見かねた入居者様が参加するなど、大喜びのお餅つきとなりました。ついたお餅は職員の手で丸められ、施設の鏡餅で新年を迎えるました。



お正月は、入居者様それぞれに1階エレベーターホールに設置した「つむぎ神社」を参拝され、おみくじを引いて1年の幸せを祈念される方、各ユニットで書初めや創作レクリエーションでユニット内に飾る設え品を作成するなど新しい年の初めをゆっくりと過ごしていただきました。



忘年会



つむぎの杜
名司会者



12月に2ユニット毎で「忘年会」を行いました。初めての行事ではありましたが、ユニット職員それぞれで企画したゲームや職員余興、飾り付けに飲食物とユニットの特色が出ていた内容となりました。また、年の瀬で慌ただしい時期にも関わらず、たくさんのご家族様にもご参加いただき、賑やかで笑いのたえないひと時でした。

また来年もお楽しみに！！



職員研修会



つむぎの杜全体で職員の介護知識・技術向上の定期研修を行っております。

今回は札幌西円山病院 摂食・嚥下障害認定看護師田之上恵子さんをお招きし「安全に美味しく食べるための食事支援」という内容の研修を行っていただきました。

研修内容では正常な嚥下（飲み込み）・加齢に伴う摂食嚥下機能の変化・食べる力の把握（食事場面での観察ポイント）・心地の良い口腔ケア方法について演習を交えてご講義いただきました。

改めて高齢者の方は様々な要因が重なり、誤嚥や窒息の危険性が潜んでいることを理解し、未然にリスクを予測し、予防的にかかわる大切さを学びました。

今後も自己研鑽に励み入居者様が安全・安心して生活を送っていただけるよう支援してまいります。

ギャラリースペース



昨年11月より1階正面のギャラリースペースにつむぎの杜入居者様・デイサービス利用者様の作成した作品を展示いたしました。その後も季節に合わせた装飾品等を展示。現在は、町内でサークル活動されている皆様の編み物や木目込み人形、ステンドグラスなどを展示しております。これからも定期的に更新していくのでご面会の際など是非お立ち寄りください。

一編集後記

今年は世界的にはリオデジャネイロオリンピック開催がありますが、日本では新たな祝日8月11日の「山の日」、北海道では北海道新幹線の開業といった新しいことがはじまります。つむぎの杜での新しい取り組みは「つむぎだより」で発信していきます。
乞うご期待！！

(生活相談員 菊地)

発行日：平成28年2月

発行責任者：施設長 木村 弘

〒006-0812

札幌市手稲区前田2条10丁目1番7号

T E L : 011-685-3726

F A X : 011-685-3880

※この広報誌への掲載写真は予め承諾を得て掲載させていただいております。